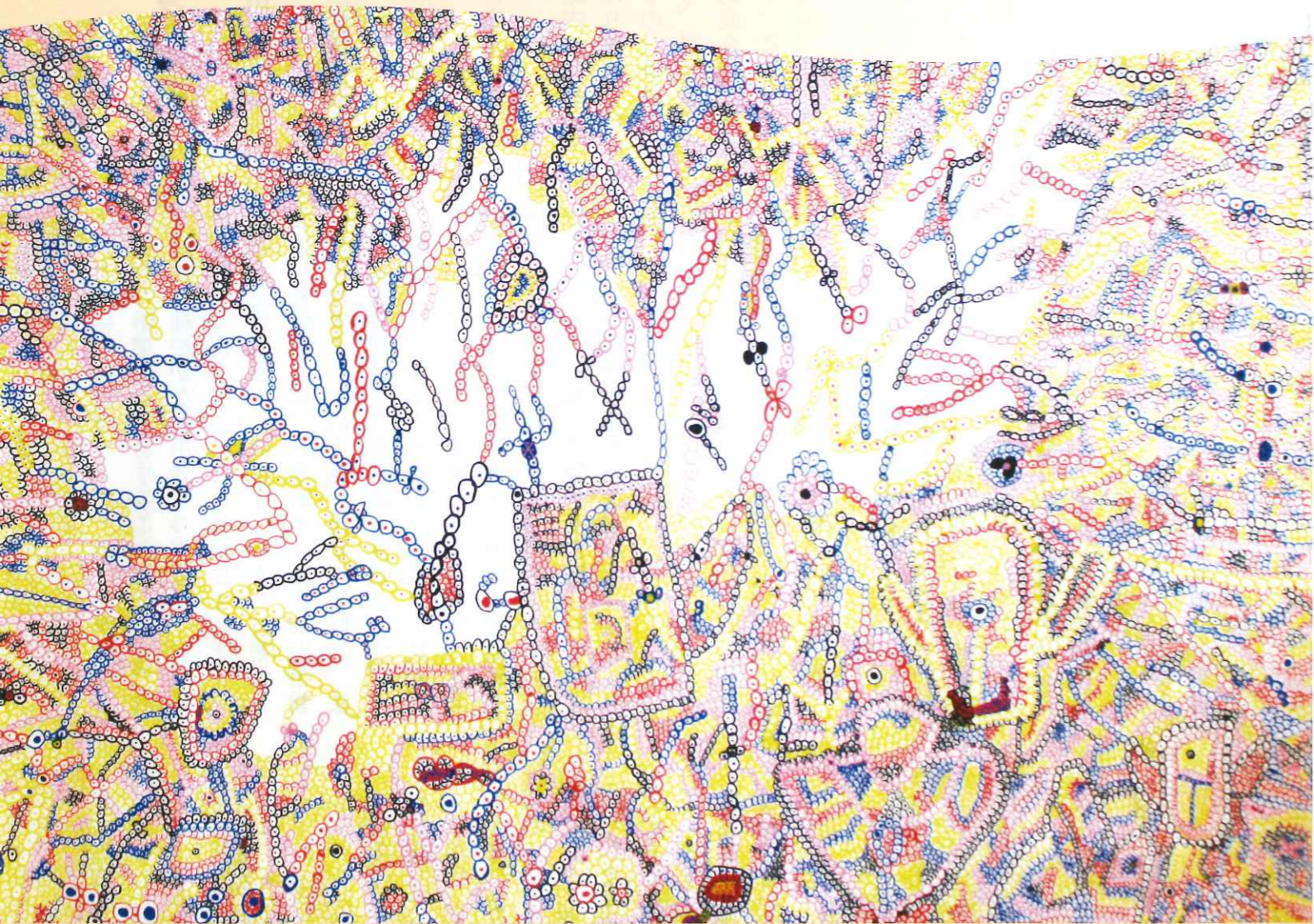


さつき

平成30年8月

No. 39

題字：中尾まさ子
画：抱江 篤子「はる」



社会福祉法人 さつき福祉会

法人本部

障害者支援施設 琴弾の丘(入所、生活介護)

● **ことびきライフ**
〒667-0306 兵庫県養父市大屋町宮垣224-67
TEL 079-663-8510 FAX 079-663-8050

● **ポランピアライフ**
〒667-0311 兵庫県養父市大屋町大屋市場934
TEL/FAX 079-663-8377

相談支援センター なごみ

〒667-0306 兵庫県養父市大屋町宮垣224-67
TEL 079-663-8510 FAX 079-663-8050

共同生活援助事業グループホーム 天満

〒667-0306 兵庫県養父市大屋町宮垣224-67 TEL 079-663-8517 FAX 079-663-8050

多機能型事業所 おおや作業所(生活介護、就労継続B型事業)

● **おおやワーク** 〒667-0311 兵庫県養父市大屋町大屋市場938
● **おおやライフ** TEL/FAX 079-669-1611

● **たんぼぼワーク** 〒667-0021 兵庫県養父市八鹿町八鹿1894-1
TEL/FAX 079-662-0033

● **さわらびライフ** 〒667-0101 兵庫県養父市広谷297-1
TEL/FAX 079-664-2727

単独型短期入所事業

● **さつきホーム** 〒667-0311 兵庫県養父市大屋市場227-1
TEL 079-669-1630

法人パンフレット 刷新!

このたび、法人のパンフレットを新しく作成しました。平成18年に琴弾の丘が建設された際に作成したパンフレットで、その後、法律改正による制度変更や法人の組織変更に伴う施設名称変更等があり、内容の刷新が待たれておりました。29年度に新さつきホームが移転改築されたことを機に新しいパンフレットを作成することとしたものです。



新しくなったパンフレット

パンフレットの作成にあたり、大阪市から大屋町に移住してこられた美術作家の河内友久さん



職員募集チラシ

にご協力いただき素晴らしいパンフレットが出来上がりました。パンフレットと合わせて職員募集チラシも作成しています。福祉に興味を持っていただくことを第一に考えて、皆さんの笑顔を前面に出し、利用者さんの作品を随所に散りばめて非常にインパクトのある内容となっています。目にされた際には是非、手に取って中を開いてご覧ください。

開かれた施設を目指していますので、近くを通られました際には、お立ち寄りいただきご自身の目でご確認いただけたらと思っております。

最後までお読みいただきありがとうございました。なお、写真は、河内さん(右から2人目)と広報委員一同、そして、新しくなったパンフレットです。



感謝

平成29年4月1日、平成30年3月31日(順不同、敬称略)

●お世話になったボランティアの皆様

八鹿民生委員児童委員協議会／養父民生委員児童委員協議会／関宮民生委員児童委員協議会／八鹿高校書道部／大屋小学校5年生／八鹿高校茶道部／井原弘志／野崎紀一郎／田村宮子／荒田志げ子／西谷洋子／加森洋子／養父給本読み聞かせボランティア／内田龍泉／中村芝岡／中野眞理子／手話ボランティア／池田純子／JAたじま大屋支店／マルトミ電機／坂本寿子／藤本忠世／上垣すみあ／秋山房子／本田かおる／正垣道子／和田久美子／藤岡勝子／藤岡美弥子／鎌田弘美／長信行

●物品をいただいた方

八鹿民生委員児童委員協議会／養父民生委員児童委員協議会／関宮民生委員児童委員協議会／養父市社会福祉協議会／和田山特別支援学校／オグラ／橋本千賀代／マックスパリュ養父店／国際ソロブチミスト但馬／羽淵健三／宮本農地・水の会／マルトミ電機／福美屋／大杉いろりの会／おおやの郷／大屋ホームガス／岸本修平／松岡信行／一色孝昌／上中俊彦／薬局あざの／才下正義／正垣豊／井上真成／鳥居まり／田中昭子／土居弘樹／野崎紀一郎／政次喜美子／上垣忍／磯祐介／下田優里／上田浩／和田絹子／小林英夫／松田廣司／西垣友子／辻本勝美／松田能弘／河辺喜代美／山中和彦／西村有弘／小林秀敏／宮本厚子／大谷和子／小林朗子／木下輝夫／田村勝人／沖田加代子／長岡金属工業／近畿食品加工／長戸綾子／池田利夫／神代喜一郎／羽

編集後記

梅雨明け頃には大雨が降ると昔から言われていたが、西日本を中心に広い範囲で記録的な大雨となりました。養父市でも被害を受け、避難する事となった方がおられたと思います。被災された方々の早い復興をお祈りいたします。

今号のテーマとしてさつきホームの特集を掲載しています。一九九〇年に開所し三〇年近く続く「さつきホーム」での生活の様子と、新しくなったさつきホームの紹介をさせて頂いています。地域の皆様には大変お世話になっています。今後とも地域の皆様と共にすごせていけるようご理解ご支援のほどよろしくお願い致します。

発行：社会福祉法人さつき福祉会
兵庫県養父市大屋町宮垣224-67
TEL 079-663-8510 FAX 079-663-8050
印刷：和光印刷株式会社
兵庫県養父市八鹿町八鹿1894-1
TEL 079-662-0033 FAX 079-662-0033

刈谷代子／杉下権四郎／池田純子／岡本せつみ／蝶崎豊一／高木正司／西田清隆／上野いそ子／柄尾成子／佐々木正代／宮垣鈴子／岡田恵一郎／奥信幸／浅田和昭／長谷川勲／上垣博美／小出信篤／田村武男／橋本義弘／森本とよ子／中村たか子／成田英明／林彰／五島道博／松下講平／稗田文晴／西村茂康／三方和文／谷岡穂好／匿名2名

●ご寄付いただいた方

大屋町議員四役OB会／上中俊彦／羽刈登代子／才下正義

寄付合計 ￥166,581

ありがとうございました

天子に

(仮称) たんぽぽワーク新築

さつき福祉社会理事長 和田 金男

さつき福祉社会の近況の内、施設整備の取り組みを報告します。

まず、新さつきホームの新築移転事業について報告します。

この四月一日に新築移転工事を終え、竣工式を行うと同時に開業しました。

旧さつきホームは、大屋市場地内で昭和六十年に開業し、三十三年間にわたり続けてい

ましたが、施設にスプリンクラーの設置義務と、老朽化が進んでいたことから、同地域内に新築移転を計画し、国・県の助成金を受けて昨秋から工事を進めてきました。新事業所

は、旧事業所と同様の定員五人規模です。利用者からは「浴室が気に入った」の声も聞かれ、新しくなった施設に大変喜ばれて利用していただいています。

次の施設整備は、「(仮称)たんぽぽワーク」の新築です。昨年度に国に事業計画を申請してきました。幸いにしてこのほど平成三十年年度での国・県の事業認可通知を受け取ることができました。就労B型事業は、障害者の一般就労を目指して支援をしていく事業所です。いままではおおや作業所の「おおやワ

ーク」と「たんぽぽワーク」の二か所に分かれていた事業所を統合することで、今まで以上にきめ細やかな利用者への支援と、事業所管理の効率化を図ることを目指しています。利用者定員も三十人(現在二十人)に増員します。新築場所は、八鹿町天子地内の旧市営住宅跡地です。この土地を市から買収し、法人が木造平屋建ての事業所を開設します。

当法人は、設立当初から保護者と市民が力を合わせて、行政の支援のもとで発展してきました。このことを踏まえ、議会や建設地の天子区にも事業計画の概要を説明させていただき、今後の支援とご協力をお願いしています。市民の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

昨年七月から琴弾の丘七、八丁目に配属になりました鳥生大介です。

新職員あいさつ

鳥生 大介

さんの権利擁護等に努めてまいりる所存ですのでよろしく願います。

苗字は「とりゅう」と読みます。以前は一般企業に勤めていた為、福祉の現場はここが初めてになります。分からないことばかりで失敗も多く、まだまだ利用者さんに迷惑をかけてしまう毎日ですが、少しずつ利用者さんにとって必要な存在となればと日々頑張っています。福祉の第一線を担っているという自覚を持ち、先輩職員に倣いより良い支援を目指していきたいです。

就任のあいさつ

事務局長 西垣 良康

昨年の本誌で新任理事挨拶をさせていただきましたが、その後、十月から事務局長に就任しました。そして、四月からは、法人本部署局長に就任いたしました。

今、社会福祉法人は、社会福祉法の改正により、経営組織のガバナンス、内部管理体制の強化、地域における公益的な取組みが求められています。開かれた法人として、安定した経営基盤の確立、職員の処遇改善、利用者

利用者に学び自己研鑽に励みます

~さつき福祉社会 研修会の紹介~

講師紹介



相澤 譲治氏

神戸学院大学 教授

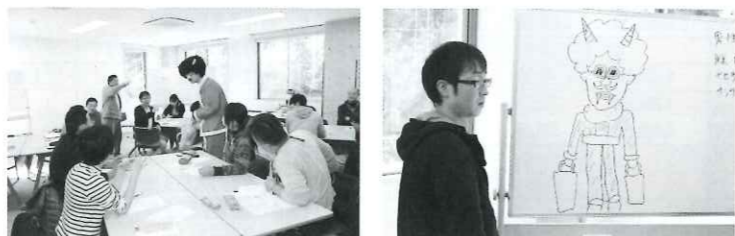
総合リハビリテーション学部
社会リハビリテーション学科

介護福祉実践論を研究され、社会福祉で働く現場職員の問題解決力の向上にその力を発揮されています。著書も多数あり、講義や講演会等で全国的に活躍されています。

さつき福祉社会では、2013年から毎年相澤譲治教授を招き、職員研修会を実施しています。



全職員で話し合い、職員はどのような行動を取らなければならないか「職員実践指針」を作成しました。



「気づきの言語化」をテーマに、突然現れた人物の特徴をグループで話し合いイラストにしました。

実践を形に 支援の実践事例を作ろう!

平成30年度も6月8日・9日の2日間に渡り職員研修会を実施しました。支援の仕事は、営業等の仕事と違い分かりやすく目に見える形で結果が残ってきません。しかし、職員は日々悩み、考え、利用者さんと向き合って支援をしています。振り返ってみるとあの時のあの取り組みはうまくいったなあという事に気づく事も沢山あります。

そんな支援の成功事例を文章にまとめる「実践事例集を作ろう!」という取り組みをしました。



職員一人ひとりが成功事例を持ち寄り、グループで発表しあいました。成功事例を生き生きとした表情で話し合う職員の姿は、とても頼もしかったです。一人ひとりの職員が、頑張っている事を再認識できたとても実りある時間となりました。



さつきホームが新しくなりました!!



単独型短期入所事業所として、現在のホームがスタートし、およそ10年が経ちました。

大屋町大屋市場の地域の皆様に支えられ、ホームからそれぞれの事業所に出勤する時には、気軽に声をかけ、時には買い物の支援をしていただく等、様々な場面で助けていただきました。このような暖かい地域生活の中で、家事や炊事など多くの事柄を経験することができました。家庭から離れ、一人ひとりが自分たちの力で仲間と協力し助け合いながら、生活を共にしていく事は素晴らしいことです。



ただいま～♪



さつきホーム管理者
麓 くるみ



仕事が終わってホット一息♪



食事や団樂の場は吹き抜けの天井で、開放的な居心地の良い空間となっています。



洗い物もバッチリデス!!



掃除もみんなで分担しています



自分たちで作ったご飯をみんなで頂きます!!



ただいま就寝準備中～!!



各部屋は個室で、日当たりもよく快適に過ごしていただけます。



浴槽は車いすの方も利用可能で皆様が安心して利用できるように設計されています